



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 B 13 14 15 17 18 19



大徳か一本



三才圖會さんさいずゑの剛山こうざんにその神しんなり其状そのけい人ひと猶なほみならず獸身けうしんなりと
 ひつらひのつ居野いよ雨あめなりと云々本綱ほんきやうは神異記しんいぎを載のてり
 南方なんぽうに魅まあり一名いちめい早長はやなが三尺さんせき裸はだか目頂めうぢやう上にあり走はしゆくこと鬼おにのと
 く見みるに大おほきなりと云々
 文字もんじ指帰しゆきは云い早はや振ふる山鬼さんきなる居野いよのつら西にしあり女むすめ魅まは入いる
 入いるより物をとめむむらりとも
 男おとこ魅まもあらずと云々
 山探さんたん以下以下の怪類けいれい諸説しよせつを按おしずるに
 少すくし多おほく差さありと云々
 眞言しんごんの行者ぎやう密法みつぽうを修しゆし地神ぢしんをりつるひをり神かみと合あはれり
 をかゝる雨あめ成なりたり早はや振ふるに自然しぜんなるも人ひと君きみ子の徳とくの娘むすめの
 諺ことわざひらけぬと云々素す徳とくなるも人ひと君きみ子の徳とくの娘むすめの
 梅川うめがわ忠ただ徳とくのつに附つきしつら
 十返舎じふへんしゃ一九誌しゆ

○おれをよしのつら
 あれをよしのつら
 あれをよしのつら

さういふ



ちまきまてのあゆみ
ひんせう
とてゆの
きんぎょの
ののふく
とんたよ
あまこ
りちたる
ちまき
せうま
よゆう
とんた
りさう
くしよ
うさま
ちまき
人のう
よゆう



ちまきまてのあゆみ
ひんせう
とてゆの
きんぎょの
ののふく
とんたよ
あまこ
りちたる
ちまき
せうま
よゆう
とんた
りさう
くしよ
うさま
ちまき
人のう
よゆう

ちまきまてのあゆみ
ひんせう
とてゆの
きんぎょの
ののふく
とんたよ
あまこ
りちたる
ちまき
せうま
よゆう
とんた
りさう
くしよ
うさま
ちまき
人のう
よゆう



ちまきまてのあゆみ
ひんせう
とてゆの
きんぎょの
ののふく
とんたよ
あまこ
りちたる
ちまき
せうま
よゆう
とんた
りさう
くしよ
うさま
ちまき
人のう
よゆう



目 出 度



國丸画〇一九抜



十返舎一九拾音
福神寶の出入 全四冊
哥川國安画

梅川 咲白心梅川 全二冊
哥川國丸画

車披 美艷仙女香 全二冊
調合

中しきあけしな敷
馬喰町四町目普名



地本回屋 江崎屋若之衛抜

國山鳥作
采掛合羽雲仇封 全三冊
哥川國丸画

同 作
毛谷村孝行次等 全三冊
同 画

同 作
鼻八 紫の腰帯 全二冊
同 画

